

# 港湾運送業若年者理解・入職促進事業

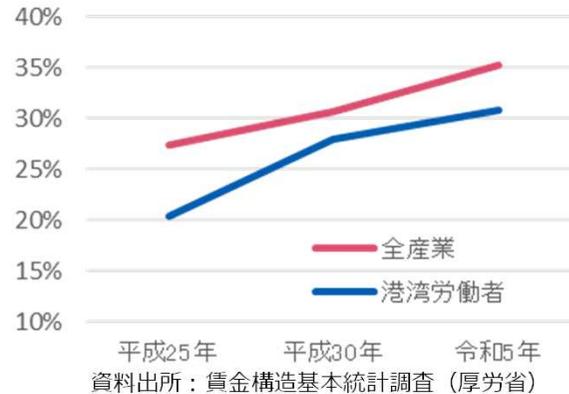
労働保険特別会計			一般会計
労災	雇用	徴収	
	○		

令和7年度当初予算額 23百万円 (22百万円) ※ ()内は前年度当初予算額

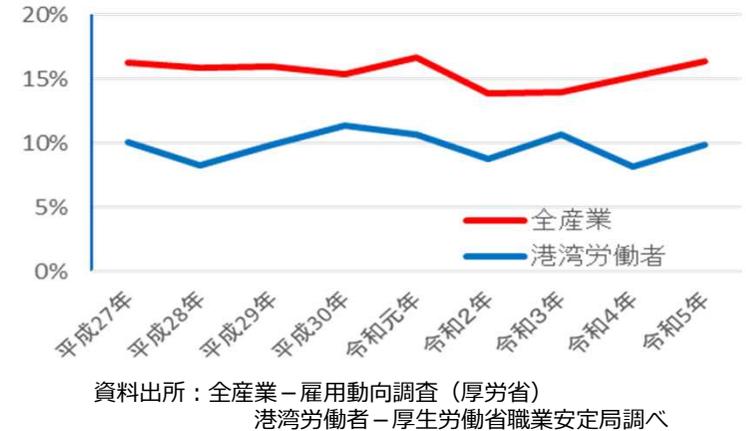
## 1 事業の目的

- 港湾運送業界については、急速な高齢化の進展や低調な入職率等により、技能労働者の不足が顕在化しつつあり、若年労働者の確保・育成が極めて重要な課題となっている。
- 低調な入職率の背景には、就職先を決定する過程において港湾運送業界の情報が正しく伝えられていないという状況があるため、若年者が港湾運送業界と接する機会を提供することで、若年者の港湾運送業への理解を深め、入職促進を図ることを目的とする。

<50歳以上労働者比率の比較>



<入職率の比較>



## 2 事業の概要・スキーム

### 港湾労働者雇用安定センター ((一財)港湾労働安定協会)

若年者の港湾運送業界への理解や入職促進を図るため、高等学校等の生徒・先生・保護者が港湾運送業界(企業・団体)と接する機会をつくとともに、取組事例の周知広報を図る。【6大港で18回実施】

#### 出前授業

6大港の企業・団体が、学校を訪問し、港湾運送業界の現状や魅力を紹介する取組

#### 職場見学会

生徒、先生や保護者が、港湾運送業の職場を見学し、港湾運送業界で働く人たちの就労環境を理解する取組

#### PR活動、職場体験

- ・ 港湾運送の仕事やその魅力、実際の就労環境などについて周知広報を行う取組
- ・ 港湾運送事業者において、生徒が港湾運送業務の模擬体験を行う取組

ハローワーク

連携

港湾短大校等

高等学校等  
生徒・先生・保護者

接する機会の提供

港湾運送  
企業・団体

連携

国土交通省

若年者の港湾運送業界への入職促進

## 3 実施主体等

- 交付金事業により実施 ((一財)港湾労働安定協会)

- 事業実績 (実施回数)

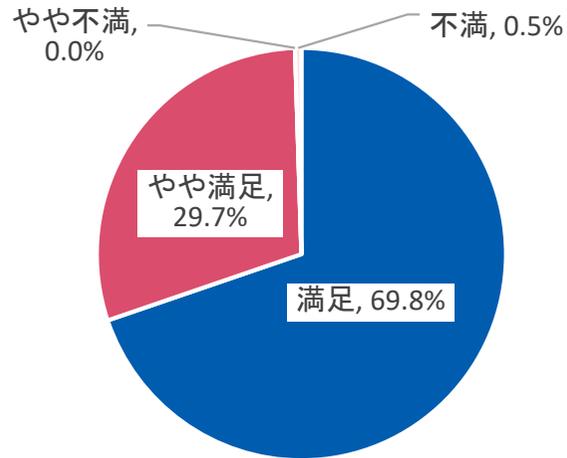
	R6	R7 (12月末)
出前授業	3	6
職場見学会	15	20
PR活動等 (業界セミナー)	10	7
計	28	33

- KPI (事業目標)  
・ 6大港で18回以上実施

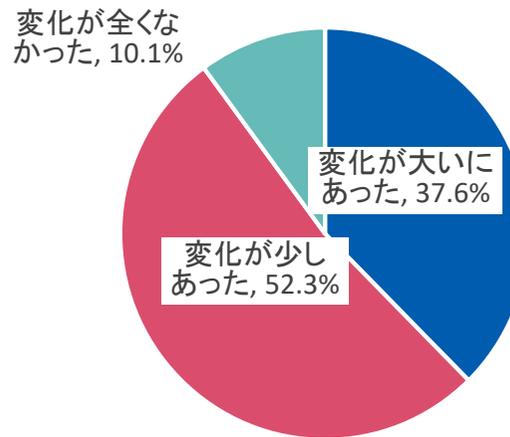
# 令和6年度 港湾運送業若年者理解・入職促進事業（みなとdeワーク事業） アンケート結果

高校生・学生【回答数220人】

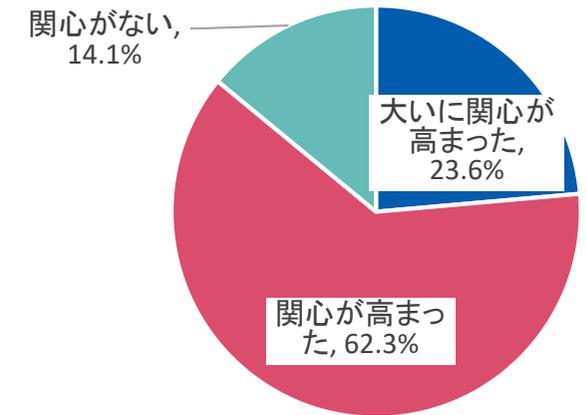
## 1. 満足度



## 2. 港湾運送業界への印象変化



## 3. 就職の選択肢としての関心度合い



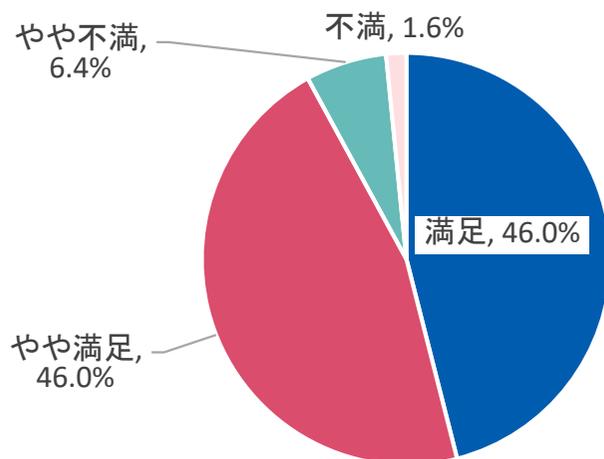
### 主な意見

- 普段見ることのできない、ガントリークレーン作業等を間近で見ることができて良かった。
- 日本を支える港で大きな仕事ができるのはかっこいい。やりがいや憧れを感じた。
- 大変な仕事のイメージがあったが、やりがいのある仕事だと分かった。
- 体力仕事だと思っていたが、機械など多く使用していた。
- 映像・画像では分からない迫力を体感できた。
- 暑い中つらい仕事だと思っていたが、空調などが整っていることが分かった。
- 生活のために必要なものであり、人のためになる良い仕事だと分かった。
- 港湾の中にもいろいろな仕事があることが分かった。
- 大変な仕事だと感じた。

# 令和6年度 港湾運送業若年者理解・入職促進事業（みなとdeワーク事業） アンケート結果

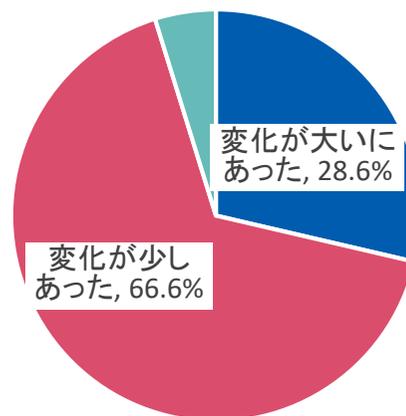
若年求職者【63人】

## 1. 満足度

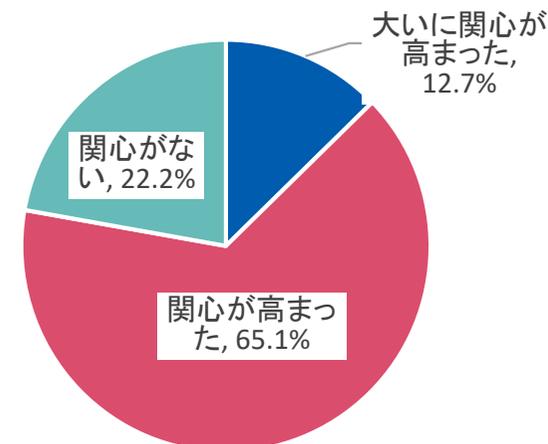


## 2. 港湾運送業界への印象変化

変化が全くなかった,  
4.8%



## 3. 就職の選択肢としての関心度合い



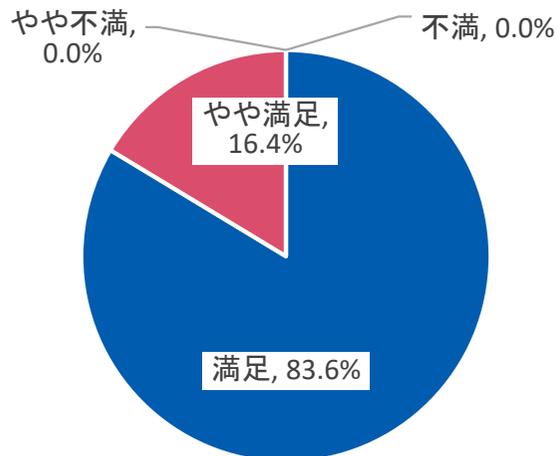
## 主な意見

- 仕事の内容や歴史など複数のことを知ることができた。
- 港湾運送業界を知る機会もなかつたので、イメージも変わったし働いてみたいと思った。
- 力仕事だと思っていたが、実際は機械中心と聞いて驚いた。
- 詳細を聞いて、より関心が高まつた。
- 勤務が不規則そう。大変そうと感じた。
- 求職者は労働条件・労働環境等の処遇を知りたいと思うが、会社ごとに異なることもあり説明が抽象的だと感じた。

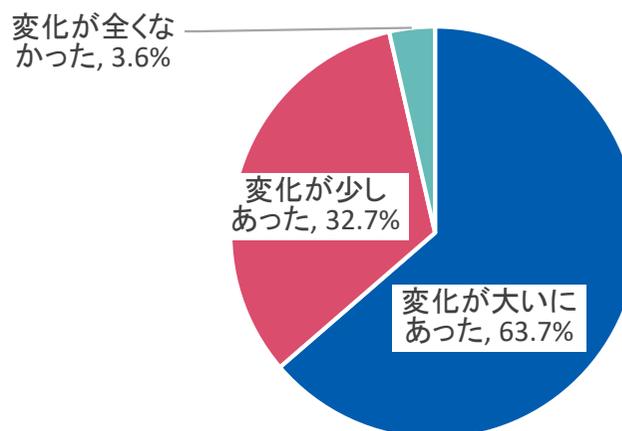
# 令和6年度 港湾運送業若年者理解・入職促進事業 (みなとdeワーク事業) アンケート結果

教員【55人】

## 1. 満足度



## 2. 港湾運送業界への印象変化

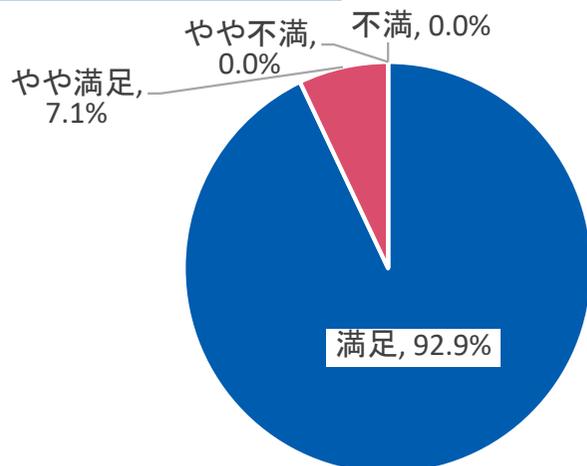


### 主な意見

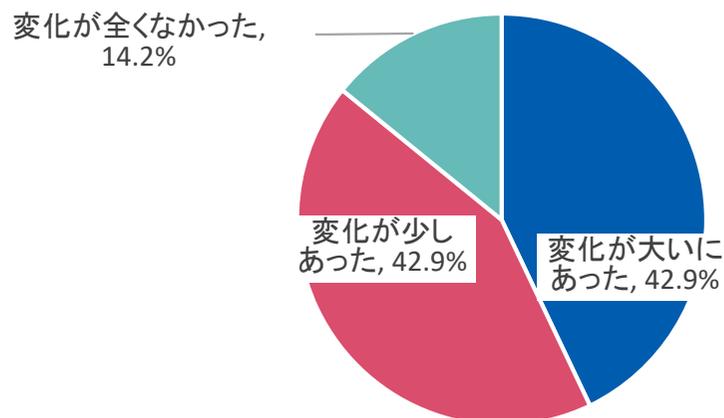
- 映像・画像では分からない迫力を体感できた。
- 仕事のやりがいや社会への貢献度を再認識した
- 業界の強みやリアルな現場の声を聞いた
- インターンシップの可能性や具体的な求人内容も知りたい。
- 港湾施設の見学や船上からの湾の見学が良かった。
- 意外と自動化が進んでいることが分かった。
- 見学の機会があると進路を考えているとこの参考になる。
- 女性の仕事についても知りたかった。

保護者【28人】

## 1. 満足度



## 2. 港湾運送業界への印象変化



### 主な意見

- 実際のオペレーション作業を見ることができて良かった。
- やりがいのある職業だと感じた
- 作業が効率化・機械化されてることが分かった。
- 社会を支える業界であり今後も必須との思いを強くした。